



# 常陸大宮駅周辺整備だより

## 東西自由通路・新駅舎整備工事が始まりました

令和5年7月26日に、常陸大宮駅周辺整備事業に伴う「水郡線常陸大宮駅東西自由通路・新駅舎整備に係る施行協定」を東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）と締結し、令和6年3月から工事が始まりました。

新駅舎は令和7年1月頃、東西自由通路は令和8年春頃の利用開始に向けて整備を進めていきます。

新駅舎整備工事の様子は市ホームページ「カコイバ」にも掲載されていますので、ご覧下さい。



↑新駅舎・東西自由通路イメージ

## 常陸大宮駅周辺の道路工事が進んでいます



### 市道10181号線（上町地内）開通

県道常陸大宮御前山線から常陸大宮駅西口、駅西交流拠点へアクセスするための道路です。車道の拡幅により、見通しが良くなり、安全で快適な道路となりました。



### 都市計画道路

### 常陸大宮駅西口通り線開通

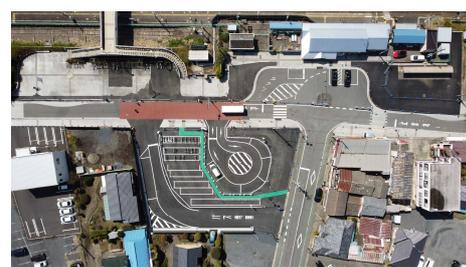
国道118号から駅西口駅前広場、駅西交流拠点へアクセスする重要な道路です。今回の工事ではこの2施設の間を通り、市道10181号線へつながるように整備しました。将来的には歩道の整備、照明灯の設置も行います。



©Geo Technologies, Inc. ©株式会社パスコ

— ・・・開通路線（工事完了）

- - - ・・・着工路線（工事中）



### 市道11218号線開通

新駅舎の整備にあわせて、駅東口にバスロータリーを整備しました。新駅舎工事に伴い、今までの駅前ロータリーと駐輪場が使用できなくなるため、仮設の駐輪場と一般車乗降場も整備しました。



### 市道10190号線着工

常陸大宮駅から市役所等の行政施設へアクセスする主要な生活道路ですが、現在は未舗装の狭い道路です。今回、拡幅工事を行い、安全性や防災性の向上を図ります。また、景観に配慮したインターロッキングブロックで整備されます。

## 常陸大宮駅周辺まち歩きイベント「FUN STREET HITACHIOMIYA STATION」開催

令和5年8月11日に常陸大宮駅周辺まち歩きイベント「FUN STREET HITACHIOMIYA STATION」が開催されました。(NPO法人あきない組、医療法人博仁会志村大宮病院、学校法人リリー文化学園文化デザイナー学院主催)

本イベントは、常陸大宮駅周辺の朝散歩と文化デザイナー学院の生徒が企画したワークショップの2部構成となっており、朝散歩では昔の商店街を知ることができる写真展や、駅西交流拠点予定地を見て回り、常陸大宮駅周辺の変化のイメージを深めました。

ワークショップは文化デザイナー学院の生徒がものづくり体験を中心とした、工夫を凝らした様々なワークショップを開催し、多くの方に参加いただき賑わいました。



↑ワークショップでオリジナルのうちわを作りました。



↑コミュニティカフェバンホフから朝散歩出発!



↑写真展は常陸大宮駅周辺商店街の過去の貴重な写真も。



↑ゴール! コミュニティカフェバンホフでおいしい朝ご飯を食べました。

## 駅西交流拠点ワークショップ開催

令和5年8月11日、10月23日に駅西交流拠点実施設計ワークショップを開催しました。2日間で、延べ89名の方が参加してくださいました。

8月開催のワークショップでは、駅西交流拠点の模型を見てイメージを膨らませ、「この公園に欲しいものは?」というテーマで自由に意見を出していただきました。暑いななか、たくさんの方に参加していただけたので、多種多様な意見を聞くことができました。



10月開催時は、参加者が3つのグループに分かれ、テーマに沿って意見を出し合い、理想の公園を具体化していきました。前回までの意見も踏まえた活発な意見交換が行われ、多様な理想の公園像ができあがりました。最後にはグループごとに発表を行いイメージを全体で共有しました。



## 文化デザイナー学院修了制作プレゼン



令和6年2月15日におおみやコミュニティセンターにて、文化デザイナー学院修了制作プレゼンテーションが開催されました。同校は当市と協定を締結し、常陸大宮駅周辺の活性化をテーマに、施設や空間活用、PRキャラクターなどの課題制作に取り組みました。

優秀作品となったキャラクター「カワセミぼうや」は、常陸大宮駅周辺の工事看板にデザインされています。駅周辺整備事業の工事現場近くをお通りの際は、是非工事看板にも注目してみてください。

発行元・問合せ先

常陸大宮市 建設部 駅周辺整備推進課 TEL:0295-52-1111 Mail:ekiseibi@city.hitachiomiya.lg.jp